

令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名	府中		
学校名	府中市	立	府中第二小学校

1 事業目的 協議会名 府中第二小学校芝生グリーンキーパー

学校とPTA・地域が連携・協働して芝生の維持管理を行うことを通して、地域との関係を深め、学校の教育活動への理解や青少年の健全育成を推進する。

2 主な取組と成果

○PTA及び地域関係者が中心となり、年間を通して校庭の芝刈り作業などを行い、芝生の維持管理をすることができた。

○グリーンリーダーを配置し、芝生ボランティアを募り、お手伝いをしてもらうことによって、円滑な活動を行うことができた。

○コロナ禍によって校庭芝生を活かした、大きなイベント等は開催することができなかった。

3 取組内容

○運動会

コロナ禍のため中止。

11月に学年ごとの体育発表会を実施したが、季節的に青々とした芝生とはいかなかった。

○芝生ポット苗作り・移植作業

例年は全児童とPTA、地域関係者、教員の1100名以上が芝生の「ポット苗作り」と「校庭移植」の作業をするが、今年度はコロナ禍の影響で実施できなかった。

ただし、休校期間や運動会の中止などで校庭の使用が少なかったため芝生は例年になく良い状態だった。

○カッパの日

9月に芝生用のスプリンクラーなどを利用して芝生に親しむイベントを実施した。(残暑対策も兼ねて)

○連合陸上記録会練習

コロナ禍のため中止

○冬芝の種まき

9月28日に冬芝の種まきをを行った。(グリーンキーパー、市委託業者)

○芝生養生作業

9月28日～11月3日まで、養生シートをかけて1ヶ月ほど芝生を保護した。

その期間も児童は校庭で遊ぶことはできた。

※緑の校庭が府中二小地域のシンボルとなるよう、学校と地域が協働することが大切だと感じる。

4 今後について

○今年度の芝生の校庭移植作業は中止となったが、来年度はいつものPR活動を行い、家庭や地域に「校庭芝生」をアピールしていきたい。

○できるだけ多くの教職員が作業できるような日時を設定し、教職員PTA、地域協力者、校庭施設利用団体との連携をより一層深める。

○今年度は運動会の中止や、校庭遊びの制限などで芝生の状態は良かったが、児童数が多いこともあって芝生の維持管理は大変な労力が必要となる。作業日程の調整や関係者の協力体制の強化などでできるだけ良い状態を維持していきたい。